

2017年11月30日木曜日17時30分～立川グランドホテルに於いて、東京国立ライオンズクラブ結成20周年記念式典が開催された。式典、基調講演、祝宴の三部構成で、式典では大和会長から記念アクティビティ贈呈が9団体（福祉、文化、青少年健全育成、スポーツ、環境団体等）へ行われ、20年にわたる地域に根付いた活動を垣間見ることができた。また、参議院議員 武見敬三氏による、基調講演「活力ある健康長寿社会を目指して」では1961年国民皆年金、皆健康保険制度の整備が日本の発展を支え、2000年に施行された介護保険が新たな産業を創造し、今後アジア全体の高齢化対応、健康構想へ健康福祉分野が新たな基幹産業になる可能性を説かれ、我が国の明るい未来を予感させるものであった。地域とともに歩み溶け込んだ20年から、様々な団体をつなぎ合わせ要の役割へ、新たな一步を踏み出した式典であった。参加者165名。レポート）広報情報委員会



記念アクティビティの贈呈



会長 L大和 祥郎 と 参議院議員 武見 敬三 氏



基調講演 テーマ「活力ある健康長寿社会を目指して」



祝宴 乾杯 13R RP L 田野倉 和己



アトラクション